

本学学生が「朝日自然観」新築コテージの基本計画を考案 10 月 3 日(木)の学内審査会で朝日町長らにプレゼンを行います

■当事業の概要について

朝日町には「朝日自然観」（運営会社：株式会社朝日自然観）、「りんご温泉」（運営会社：有限会社地球耕望）、「道の駅あさひまちりんごの森」（運営会社：株式会社りんごの森）の 3 つの町有観光施設があり、施設毎に町出資の会社が経営を行っています。同町では令和 7 年 4 月を目標に、上記 3 社を統合し、新会社を立ち上げることとしており、各施設のメリットを最大限に活かした持続可能な観光施設の再構築を目指しています。

なかでも朝日自然観については、ホテル・コテージ・スキー場・空気神社などがある町の観光拠点ですが、ホテルは老朽化が著しいことから、令和 6 年度末をもって営業を終了することとし、今後は、宿泊機能をコテージに特化し再整備を行うために、令和 5 年度に「朝日自然観コテージ村その他付帯周辺環境施設整備事業に係る基本構想及び基本計画」を策定しました。

コテージ基本構想では、SDGs を念頭に、自然を感じることができる体験・宿泊拠点としての機能の強化と持続可能な運営体制を構築しながら、「空気神社」との融合を図り「日本一のコテージ村」を目指すために、現在 22 棟あるコテージを 17 棟は解体、5 棟は改修し、新たに 12 棟を新築する計画で、全面リニューアル感を醸成し、令和 8 年 10 月のグランドオープンを予定しています。

今回、新築するコテージ 12 棟について、朝日町からの依頼を受けて、**本学の建築・環境デザイン学科学生による若い感性を活かした基本計画を企画提案**します。（※提案数は 20 案以上を想定）

つきましては、ぜひ「新築コテージコンペの学内審査会」取材いただきたく、お知らせいたします。

■学内審査会概要

日 時：2024 年 10 月 3 日(木) 14 時 00 分～17 時 00 分頃(受付 13 時 40 分～)

会 場：東北芸術工科大学(山形県山形市上桜田 3 丁目 4 番 5 号) デザイン工学実習棟 A 2F

マップ：<https://www.tuad.ac.jp/about/access/> (左記キャンパスマップ E 棟)

<提案場所のゾーンごとに A2 サイズの提案書や模型等を用いて、学生によるプレゼン及び質疑応答を行い、審査員による票数制で決定します>

■出席者(審査員)

朝日町：鈴木浩幸(町長)、川口幸男(副町長)、岡崎国宏(総合産業課長)

株式会社永井設計：永井毅(代表)

朝日自然観：成原哲也(支配人)

本学：竹内昌義、馬場正尊(デザイン工学部 建築・環境デザイン学科 教授)